

## 全国月間火山概況（平成 25 年 12 月）

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

西之島では、海上保安庁等からの連絡によると活発な噴火活動が続きました。今後も噴火が続くおそれがあるため、西之島付近では警戒してください。

阿蘇山では、20 日頃から火山性微動の振幅が次第に大きくなるなど、中岳第一火口の火山活動は高まっており、火口から概ね 1 km の範囲に大きな噴石を飛散させる噴火が発生する可能性があるかと判断し、27 日 10 時 00 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げました。中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。

霧島山（新燃岳）では、火山活動は落ち着いた状態が続いていますが、火口内に溜まった溶岩は依然高温状態にあります。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火が 247 回発生する等、火山活動は活発な状態で経過しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

八甲田山では、29 日に南八甲田火山群榊ヶ峰の東側を震源とする火山性地震が一時的に増加しました。山体周辺の地殻変動観測では 2013 年 2 月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられます。噴気等の表面現象に変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

蔵王山では、4 日、8 日及び 1 月 3 日（期間外）に火山性微動がそれぞれ 1 回発生しましたが、火山性地震は少ない状況で経過しました。ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、2013 年 1 月以降、活動の高まりがみられますので、今後の活動の推移に注意してください。

伊豆大島では、21 日頃から東部を主な震源とする火山性地震が増加しました。その他の観測データには、活動状態の変化を示すデータはみられないことから、直ちに噴火する兆候は認められません。

1 月 14 日現在の各火山の火山現象に関する警報及び予報の発表状況は表 1 のとおりです。

**表 1 1 月 14 日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況**

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島、硫黄島
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島、
	平常	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、アトサヌプリ、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、倶多楽、羊蹄山、ニセコ、恵山、渡島大島、恐山、岩木山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、白山、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田崩山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ペルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

## 【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

### 八甲田山[噴火予報（平常）]

東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日）以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過しています。2013年4月下旬以降に増加した大岳山頂直下付近が震源と推定される地震活動は、7月下旬以降減少傾向となっていますが現在も継続しています。また、29日に南八甲田火山群榎ヶ峰(くしがみね)の東側を震源とする火山性地震が一時的に増加しましたが、30日以降は少ない状態となっています。

山体周辺の地殻変動観測では2013年2月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられていましたが、8月頃から鈍化し、11月頃からは停滞しています。

南駒込と南荒川山に設置した現地収録型の臨時GPS観測装置の連続観測結果では、2013年6月15日から12月31日の間に特段の変化は認められませんでした。

噴気等の表面現象に変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

### 蔵王山[噴火予報（平常）]

遠望カメラによる観測では噴気は認められませんでした。

4日、8日及び1月3日（期間外）に火山性微動がそれぞれ1回発生しました。8日の火山性微動の発生直前に、坊平観測点の傾斜計のデータにわずかな変化がみられましたが、空振計及び表面現象に変化は認められませんでした。このような傾斜計の変化はこれまでも見られています。

火山性地震は少ない状況で経過しました。

ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、2013年1月以降、活動の高まりがみられますので、今後の活動の推移に注意してください。

### **伊豆大島[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]**

21日頃から伊豆大島の東部を主な震源とする火山性地震が増加し、1月2日(期間外)には30回、3日には80回、4日には27回とやや多い状態となりました。その後、火山性地震は、5日には8回、6日には6回と減少しています。この期間中、30日21時55分に発生したマグニチュード2.1の地震により大島町波浮港で震度1、1月2日02時15分に発生したマグニチュード2.4の地震により大島町波浮港で最大震度2、1月3日08時21分に発生したマグニチュード2.7の地震により大島町波浮港などで最大震度2を観測しました。これらの地震はいずれも伊豆大島の東部を震源とするものでした。

GPSによる観測では、地下深部へのマグマの供給によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が続いていますが、2011年頃から鈍化してきています。その他の観測データには、活動状態の変化を示すデータはみられないことから、直ちに噴火する兆候は認められません。

### **三宅島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]**

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2月以降はやや少量となっています。三宅村によると、山麓ではまれにやや高濃度の二酸化硫黄が観測されています。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

GPS連続観測によると、2000年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013年頃から停滞しています。島の南北を挟む長距離の基線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、山頂火口周辺(雄山環状線内側)では噴火に警戒してください。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒してください。

### **西之島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]**

西之島では、海上保安庁等からの連絡によると、新島の溶岩流が拡大するなど、活発な噴火活動が続きました。

26日に海上保安庁が実施した観測によると、新島の北側に延びた溶岩流の先端が西之島と接続し、両島は一体となっているのが確認されました。

今後も噴火が続くおそれがありますので、西之島付近では噴火に警戒して下さい。また、周辺海域では浮遊物に注意してください。

### **硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]**

島西部の旧噴火口(通称:ミリオンダラーホール)では、昨年(2012年)2月上旬から水蒸気爆発が度々発生していますが、今期間、噴火の発生はありませんでした。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されませんでした。

国土地理院の地殻変動観測によると、9月頃からはほぼ停滞していましたが、11月頃から沈降に転じています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点(旧噴火口等)及びその周辺では噴火に警戒してください。

### **福德岡ノ場[噴火警報(周辺海域)及び火山現象に関する海上警報]**

16日に海上自衛隊が実施した上空からの観測によると、福德岡ノ場の湧出点から東方向へ約1,850mに伸びる緑色の変色水域が確認されました。また、28日に第三管区海上保安本部が実施した上空からの観測によると、福德岡ノ場付近に変色水は確認されませんでした。

福德岡ノ場では長期にわたりしばしば火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010年2月3日には小規模な海底噴火が発生しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

## 阿蘇山[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

27日に噴火警戒レベルを1(平常)から2(火口周辺規制)に引上げ

阿蘇山では、20日頃から火山性微動の振幅が次第に大きくなりました。24日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,100トンと前回(12日、700トン)よりも増加しました。また、25日に実施した、中岳第一火口の現地調査では、湯だまりの量は1割以下で、火口内の中央付近では、高さ10m程度の土砂噴出を確認しました。

このことから、中岳第一火口の火山活動は高まっており、火口から概ね1kmの範囲に大きな噴石を飛散させる噴火が発生する可能性があるかと判断し、27日10時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1(平常)から2(火口周辺規制)に引き上げました。

31日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり900トンとやや多い状態が続いていました。なお、火山性微動の振幅は、1月2日(期間外)に急激に小さくなり、1月3日には12月20日より前の状態に戻っています。

中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

## 霧島山(新燃岳)[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

新燃岳では、今期間、噴火は発生しませんでした(最後の爆発的噴火は2011年3月1日、噴火は2011年9月7日)。

火山性地震は少ない状態で経過し、地殻変動観測の状況などに特段の変化はありませんでした。

新燃岳の北西数kmの地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。

新燃岳の火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、火口内に溜まった溶岩は依然高温状態にあり、火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性は残っています。

新燃岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石(火山れき)が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。降雨時には、泥石流や土石流に注意してください。

## 桜島[火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

昭和火口では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。噴火の回数は40回で、そのうち爆発的噴火は22回でした。このうち大きな噴石が最も遠くまで飛散したのは、14日21時46分の爆発的噴火で、3合目(昭和火口より1,300m~1,800m)まで達しました。

同火口では、夜間に高感度カメラで明瞭に見える火映を時々観測しました。

南岳山頂火口では、24日及び29日にごく小規模な噴火が発生しました。

火山性地震の月回数は少ない状態で経過し、噴火に伴い火山性微動が発生しました。

10日及び24日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,700~1,800トンとやや多い状態でした。GPS連続観測では2013年2月頃から桜島島内の膨張の傾向が見られていましたが、7月ごろから停滞またはわずかな縮みの傾向が見られます。鹿児島(錦江)湾を挟む一部の基線では、長期的な伸びの傾向が続いていましたが、6月頃から停滞気味です。鹿児島県が実施している降灰の観測データから推定した、火山灰の11月の総噴出量は約50万トンでした。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒して下さい。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

## 諏訪之瀬島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳火口では、26日から31日にかけて爆発的噴火が247回発生するなど、噴火活動は活発な状態で経過しました。このうち29日は125回発生し、29日00時頃から03時過ぎにかけて、空振を伴う火山性微動が連続して発生したことから、噴火は連続的に発生していたと考えられます。遠望カメラでは火口付近に飛散する噴石を確認しました。噴火に伴う灰色の噴煙は、火口縁上600mで経過し、同火口では、夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映を時々観測しました。

十島(としま)村役場諏訪之瀬島出張所によると、8日に集落(御岳の南南西約4km)で降灰が確認されました。また、28日から29日にかけて、島内では空振によるガラスやふすま等の揺れが感じられ、

夜間には火口に火映が確認されました。

御岳火口では、長期にわたり噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

(火山の順は活火山総覧(第4版)による)

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成26年1月14日現在）

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサスプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注) 警報及び予報の発表履歴欄には、平成19年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

## (2) その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山